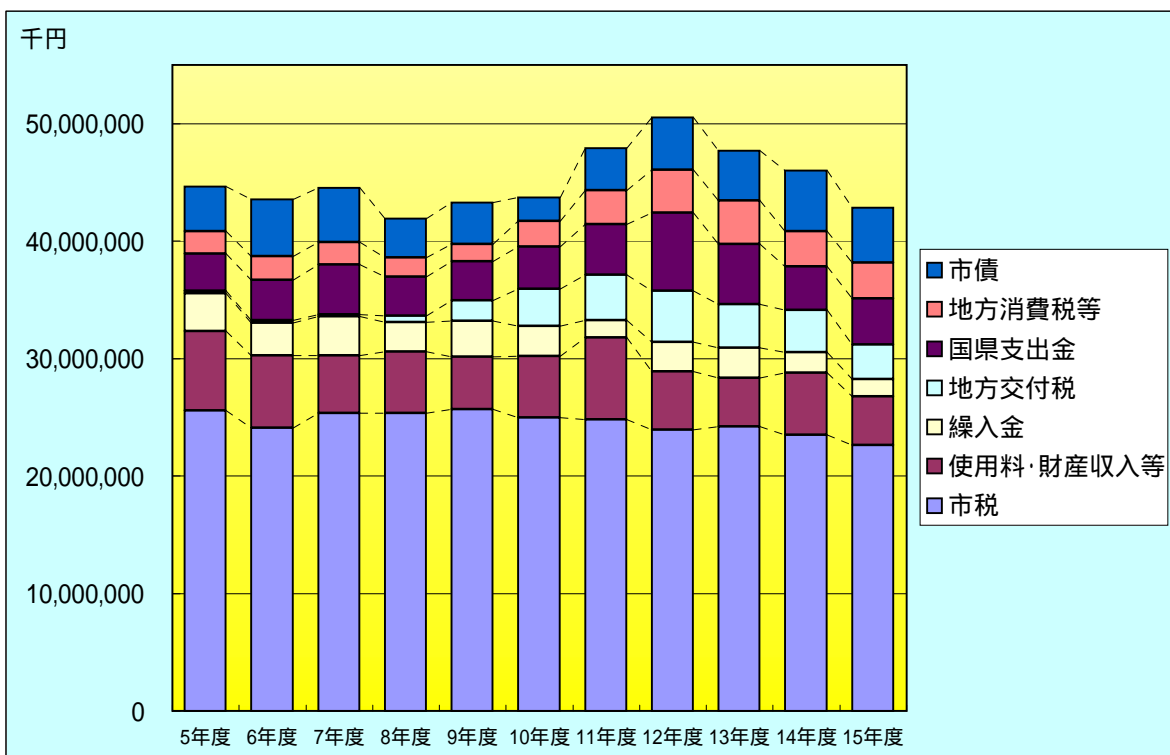


1 過去10年間の歳入決算推移



市税は減少(横ばい)傾向にあります。市税は戦後一貫して右肩上がりに増え続け、税の増加を前提に地方財政は運営されてきましたが、近年の日本経済の低迷により税収の伸びは期待できなくなっています。地方財政が大きな転換期を迎えていると言えます。

地方交付税(普通交付税)は、5年度から8年度までは不交付でしたが、9年度以降は交付されています。地方交付税の増が、税収の落ち込みを補ってきたと言えます。

